

■ 輝く南科・光栄に登場

卓越した指導－陳俊偉局長「傑出貢獻獎」受賞

1996年に南科の開発が始まって以来、陳俊偉局長は竹科および加工輸出区での豊かな行政経験を生かして、南科の開発および設計に一身を捧げてきた。2007年度には、全国84名の模範公務人中、「南部科学工業園区を光電産業の重鎮として建造した」成果を評価して、公務員として最高の栄誉である「公務人員傑出貢獻獎」を受賞し、2007年12月12日に表彰を受けた。陳局長の受賞は、個人の栄誉に留まらず、南科管理局チーム全体の誇りである。



考試院姚嘉文院長が2007年公務人員傑出貢獻獎を本局陳俊偉局長(左)に授与(12月12日)

高品質工事の模範－公共工事優等獎

「南科高雄園区から中山高速道路への連絡道工事(第一工区)」は施工チームの抜群のチームワークにより、アーチ型工法および夜間施工をクリアして、既存の交通網にも支障を与えることなく竣工した。、全国三万件以上の工事の中から選ばれて「第八回公共工事金質獎」土木工部門施工品質優等獎を受賞し、2007年12月21日に表彰された。全国のサイエンスパーク開発以来、初めてのエントリーで初受賞となった。連絡道は2008年初頭のインターチェンジ工事完成をまって開通する予定である。園内の業者に負う交通面での時間的経済的コストは大幅に低減することになる。